

J C I セネター

1. J C I セネターとは

J C I セネターとは、青年会議所に対して、地域、国家そして国際的レベルで素晴らしい貢献をされた現／元会員（含む物故者）に贈られる資格です。

これは、素晴らしい業績を残された会員であるということの証明であると同時に、この資金は、青年会議所運動の拡大のために使われています。セネター資格はJ C Iにおける「永久の名誉ある会員資格」であり、NOM、LOMにおいても同様です。

これまでに、世界中で約 69,000 名以上が、また日本J C Iにおいては、現在、約 4,500 名余りの方が J C I セネター資格を取得しています。

2. J C I セネター資格取得方法について

《申請資格》

- ① 現正会員、OB会員、物故会員いずれでも可能
- ② J C Iに於ける在籍年数が満3年以上であること
- ③ 会員として積極的にJ C I運動に参加していることが自他共に認められること
- ④ 上記に対し所属LOM理事長の推薦及び承認を得られること
- ⑤ 上記に対し日本J C I会頭の承認を得られること 以上の要求を全て満たし、更にJ C Iの承認が得られること

《申請及び申請料の支払い手続きについて》

所定の用紙がありますので、日本J C I事務局までお問い合わせください。

セネター資格承認まで

通常はお申し込みにしてから承認を得て、資格証・会員証・ピンがお手元に届くまで、約2カ月を要します。卒業される方々にお贈りする場合は、早目にお申し込んだかないと間に合いませんのでご注意ください。セネター資格贈呈式：J C I セネター資格の表彰は生涯を通じて、たった一度だけその会員に授けられるという名誉なものですから、その贈呈式はそれに適した威厳をもって、できれば公式の就任式、褒賞晩餐会、地区及び全国会員大会などにおいて行われるべきでしょう。新セネターは、セネター資格証、会員カード、およびセネターピンを受け取り、セネターの番号は絶対に変更されることはありません。

3. セネター制度の歴史

今日セネターは世界中でたくさんの優秀な人々の関心や支持を集め、J C Iの名声を高めています。この重要な役割を持ち意義のあるプログラムの、その素晴らしいアイデアの誕生からこれまでどのように発展し、またどの程度達成されてきたのかを紹介します。

セネターの最初のアイデアは“The Elder Statesman”という定期刊行物が創刊されたときにおこりました。1951年9月のことで、当時のJ C I会頭フィル・パグスレー氏と青年会議所最初の創立メンバーであるジョン・アームブラスター氏の2人の優秀なメンバーが米国J C Iの現役を退いた役員や理事にそれまで定期的に送られていた“LOG”という刊行物について話し合っていたとき、それが米国J C Iの元メンバーの間でなおも変わらぬ友情を維持しているという重要な役割を果たしていることに気づきました。そこでパグスレー氏はJ C IのOBにも同じ様な出版物を送ろうと考え、J C Iの大先輩に送る出版物を編集するのにジョン・アームブラスター氏ほどの適任者はいないだろうと、当然のごとくこの任務を彼に担当してもらうよう依頼しました。

当時の出来事を思い出しながらアームブラスター氏はこうコメントしています。「いろいろ意見を出し合いながら思いつく名前を小さな紙に書いていくうちに“The Elder Statesman”（大指導者）という言葉が浮かびました。世界中にいるJ C IのOBはそれぞれの国で、実際J C I運動において若き青年たちの優れた指導者として活躍されています。このような理由からこの言葉がニュースレターの名前に採用されました。」その後、“The Elder Statesman”が世界中のたくさんの現役及び元メンバーの意見で同義である“Senate”に変わりました。

1952年1月にニューヨークでJ C I国連担当代表であったシッド・ボクサー氏とフィル・パグスレー氏の間で懇親会が持たれ、セネター制度が更に展開されました。まず話し合っていく中で長い間解決されずにきた問題があげられました。「なぜJ C Iと生涯関わっていたと思っている元メンバーがたくさんいるのにJ C I運動から完全に退いて行かなければならないのか。」「なぜLOMは1年間に何千ドルも使って楯、ブリーフケース、文房具など子供じみたものを先輩方にその名誉の為に贈呈しているのだろう。同じ資金を

JCIのために使えば、我々の持つ壮大な目的の為に活用できるのに。」「これまで40年近くもJC活動を続けているのにもかかわらず世界中の熱心な活動家にその認識を広めるのにそんなに長いことかかるのだろうか。」解決策としてバグスレー氏とボクサー氏はJCの認識を世界中に広めるために“名誉会員”の制度を組織すれば良いのではないかと考え、それと同時にこの会員資格制度が様々な形でJCIの組織を強めていくことにもなると思いました。こうして2人の真剣なメンバーがお茶を飲みながら得たアイデアからJCIセネターが生まれました。

このアイデアは1952年9月の第7回JCIメルボルン（オーストラリア）世界会議にて提出され、そこで承認されJCI定款にセネター会員資格の細則として定められました。

セネターの意義と名誉に対する高い評価は伸びており、セネター制度は現役と元メンバーに終身会員資格を授与し、彼らの間にある種の絆をもたらしています。この絆がJC運動への関心や、間接的なサポートを維持する為の一つの要因となっています。

4. 今日のセネター制度

発足以来、JCIセネター資格は名誉ある個人褒賞となりJC組織への顕著な貢献をし続けた方々のみに授与されています。終身会員資格を通して世界中の国々の17万人を越える青年を包含するJC組織との確実な絆を提供するという特別な褒賞であります。

セネター制度はもっと数多くの青年が参加しJCの拡大の為の資金を提供すると同時に、JCのメンバーや元メンバーの偉大な功績を表彰するという素晴らしい意味を与えています。

セネター議長：

JCI直前会頭がJCIセネターの議長となりJCIがセネター会員に関連問題の情報を確実にする責任を持ちます。

セネター晩餐会：

各JCI世界会議にて、セネター会員はセネター会員とご同伴者のみに用意された特別晩餐会の場で名誉を受け、この刺激的で華やかな雰囲気の中で古き友人と挨拶を交わし世界中の新しい友人を得るのです。

セネター会：

セネターの組織は、LOM、NOMのレベルで形成されています。セネター会員間で親睦を深めるような活動や、現役会員の活動を支援するような指導力開発セミナーなども行われています。また、JCIの国際的な分野では、エリアごとにセネターの緩やかな組織ができています。

JCIセネターは世界中のJC活動に対し財政的支援を与えています。セネター会とそれぞれのセネター会員を通して、JCIへの関心を高める努力をしています。JCIセネターはこのような名誉あるメンバーの集まりなのです。